

## 5GやAIで地域活性化

### 本社提唱「コンソーシアム」設立

第5世代(5G)移動通信システムや、機器を通信でつなぐ「モノのインターネット(IoT)」、人工知能(AI)の活用による地域活性化を目的に山形新聞社が提唱した「5G・IoT・AIコンソーシアム」が27日、設立された。産学官金などの36団体・企業の代表者らが参加。山形市の山形メディアタワーで設立総会が開かれ、新サービスの創出や地域課題の解決に向けた情報交換、研究活動に連携して取り組むことを確認した。

＝8面に関連記事

山形新聞社は商工業、農業、医療福祉、教育、行政などあらゆる分野でデジタル技術の活用が課題になるとしてコンソーシアム設立を提唱。5G、IoT、AIなどへの地域全体の理解を深め、民間主導でデジタル技術を駆使した革新的サービスの創出や、デジタル化で社会・ビジネスを革新する「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を推進し、地域活性化につなげる。県内の主要経済団体や企業、大学の代表者らが会員となり、オプザバーに総務省東北総合通信

産学官金など36団体・企業 参加



デジタル技術の活用による地域活性化を目指し、山形新聞社の提唱で発足した「5G・IoT・AIコンソーシアム」の設立総会＝山形市・山形メディアタワー(撮影・色摩高幸)

局、県、山形市などが加わった。

設立総会で提唱者の寒河江浩一山形新聞社長(奥経営者協会会長)は、新型コロナウイルス感染拡大で新しい生活様式が求められ、デジタル技術活用の重要性が増している現状に触れ「本コンソーシアムが県内の企業や団体、地域住民の結びつきを強め、一歩先を行く持続可能な地域づくりへの『懸け橋』となることを期

待する」とあいさつした。会長に安房毅真中小企業



▼SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。国連加盟国が採択した目標で、「産業と技術革新の基盤をつくろう」など17項目を掲げている。

団体中央会長を、副会長に平山雅之興企業振興公社理事長、小関真一日本自動車販売協会連合会東北支部長、黒沢栄日本・アルカディア・ネットワーク社長を選任。常任幹事に清野寿啓山

形パナソニック社長と武田良和ジョイン社長が、監事に長谷川吉茂山形銀行頭取と岩瀬義和デジコンキューブ社長が就いた。事務局は山形新聞社に置き、事務局長を佐藤秀之山形新聞社常

務が務める。同コンソーシアムの事業は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」の項目の一つ「産業と技術革新の基盤をつくる9」に合致する。(坂本由美子)